

製品名: TNF- β ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab19097

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	22kDa

抗原情報

遺伝子名	LTA
別名	LTA; TNFB; TNFSF1; Lymphotoxin-alpha; LT-alpha; TNF-beta; Tumor necrosis factor ligand superfamily member 1
遺伝子 ID	4049.0
SwissProt ID	P01374
免疫原	抗血清はヒト TNF- β 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 17-66

背景

コードされるタンパク質は腫瘍壊死因子ファミリーの一員であり、リンパ球によって産生されるサイトカインです。このタンパク質

は誘導性が高く、分泌され、リンホトキシン β とヘテロ三量体を形成し、リンホトキシン α を細胞表面に固定します。このタンパク質はまた、多様な炎症反応、免疫刺激反応、抗ウイルス反応を媒介し、発達過程における二次リンパ器官の形成に関与し、アポトーシスにおいても役割を果たします。この遺伝子の遺伝的変異は、ハンセン病 4 型、心筋梗塞、非ホジキンリンパ腫、および乾癬性関節炎への感受性と関連しています。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、2012 年 7 月]、疾患：LTA の遺伝的変異はハンセン病 4 型 (LPRS4) への感受性と関連している [MIM:610988]; 年齢依存性ハンセン病感受性としても知られています。ハンセン病は、らい菌 (*Mycobacterium leprae*) によって引き起こされる末梢感覚神経の慢性感染症です。疾患：LTA の遺伝的変異は、乾癬性関節炎の感受性と関連しています [MIM:607507]。乾癬は、人口の約 2% が罹患する慢性炎症性皮膚疾患です。頭皮、肘、膝に通常見られる赤い鱗屑状の皮膚病変が特徴で、重度の関節炎を伴う場合があります。乾癬性関節炎は、通常血清中にリウマチ因子を全く含まない炎症性関節炎 (血清陰性関節炎) として定義され、乾癬と関連しています。機能：ホモ三量体で TNFRSF1A/TNFR1、TNFRSF1B/TNFR、TNFRSF14/HVEM に結合するサイトカインです。LTB とのヘテロ三量体を形成し、TNFRSF3/LTBR に結合します。リンホトキシンはリンパ球によって産生され、in vitro および in vivo において幅広い腫瘍細胞に対して細胞傷害性を示します。オンライン情報：リンホトキシンエントリ、オンライン情報：シンガポールヒト変異・多型データベース、類似性：腫瘍壊死因子ファミリーに属します。細胞内局在：ホモ三量体は分泌されます。ヘテロ三量体は膜結合しています。サブユニット：ホモ三量体、および LTB サブユニット 2 つと LTA サブユニット 1 つ、または (あまり一般的ではありませんが) LTA サブユニット 2 つと LTB サブユニット 1 つからなるヘテロ三量体。

研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用; 抗原の処理と提示; 1 型糖尿病;

画像データ



TNF- β 抗体を使用した COS-7 細胞溶解液のウェスタンブロット分析。



1: 1000 希釈の TNF- β ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1: 20000 に希釈した。

